

**2018年度秋学期 スポーツ健康科学研究科
修士論文公聴会 タイムスケジュール**

日時:2月11日(月祝)**8:30**～12:10

場所:インテグレーションコア1F アカデミックラウンジ

開会の挨拶:大友研究科長／閉会の挨拶:藤田研究科担当副学部長／司会:佐藤(隆)特任助教

◆発表時間1人20分以内(プレゼンテーション12分、質疑応答7分、入替1分)

順番	開始	終了	氏名	修士論文題名
8:30～8:35 開会の挨拶 大友研究科長				
1	8:35	8:55	板谷 愛美	小学校体育科における表現力獲得に向けた指導法に関する研究
2	8:55	9:15	伊藤 宏人	暑熱環境下での持久性運動時における電解水素水の摂取が体液バランスおよび運動パフォーマンスに及ぼす影響
3	9:15	9:35	上野 弘聖	日本人長距離選手における下腿および足部の形態的特徴とランニングパフォーマンス
4	9:35	9:55	岡 瞳	女子体操競技選手の食行動異常に影響を及ぼす心理・社会的要因に関する調査 -試合前後における変動の検討-
5	9:55	10:15	奥谷 仁	110mハードル選手の形態的・機能的特徴の解明
休憩10分				
6	10:25	10:45	片本 裕大	レジスタンス運動と除神経モデルを用いたビタミンD摂取が筋タンパク質合成および筋タンパク質分解へ与える影響
7	10:45	11:05	中山 昇平	加齢にともなう臥位,立位の筋形態および機能変化の検討
8	11:05	11:25	丸山 達寛	伸張性筋収縮を伴う運動後における冷水浴を用いた筋の冷却の効果
9	11:25	11:45	宮川 侑実	Energy Availabilityに着目した除脂肪量増加に関する因子の検討-高校硬式野球部選手を対象として-
10	11:45	12:05	HU Qing	中国における野球のプロ化を展望したITの活用によるファン拡大の可能性 -パシフィックリーグマーケティングの事例を参考として-
12:05～12:10 閉会の挨拶 藤田研究科担当副学部長				

■自由にご参加頂けますが、発表途中の入退室は避けてください。開始時刻から参加される場合は、**8:25**には着席ください。

■当日は、修士論文の要旨をまとめた冊子を配布します。

■公聴会終了後、**13:30**より、南草津駅前THE THREEにて「第5回 立命館大学大学院スポーツ健康科学研究科同窓会」を開催します。

【発表者への連絡事項】

※ 公聴会の実施方針は2018年10月10日にmanaba+Rに公表したものを確認してください。

※ プレゼンテーション用パワーポイントは、USBメモリーに保存し、当日の会場に直接持参すること。

発表者は**8:00～8:20**の間に、会場用パソコンに保存すること。

※自身のパソコンを使用しても構わないが、発表者間のセッティング時間は設定していないので、必ず進行に支障がないようにすること。